

基準地番号	提出先	所属分科会名	業者名	服部不動産鑑定株式会社
足立(都)5-14	東京都	区部第11	氏名	不動産鑑定士 斎藤 暁子

鑑定評価額	74,500,000 円	1㎡当たりの価格	392,000 円/㎡
-------	--------------	----------	-------------

1 基本的事項

(1)価格時点	令和4年7月1日	(4)鑑定評価日	令和4年7月2日	(6)路線価	[令和4年1月]	310,000 円/㎡
(2)実地調査日	令和4年6月28日	(5)価格の種類	正常価格	路線価又は倍率	倍率種別	倍
(3)鑑定評価の条件	更地としての鑑定評価					

2 鑑定評価額の決定の理由の要旨

(1)基準地	所在及び地番並びに「住居表示」等		足立区中央本町一丁目4 6 3 番7 「中央本町1 - 1 9 - 1」				地積 (㎡)	190 ()	法令上の規制等	
	形状	敷地の利用の現況	周辺の土地の利用の状況		接面道路の状況	供給 処理施設状況	主要な交通施設との 接近の状況		近商 (80,400) 防火 高度(最低7m) (その他) 地区計画等 (100,400)	
	1 : 2	店舗兼共同住宅 S 7	中規模な事務所、店舗等 が多い路線商業地域		西25 m 国道	水道、 ガス、 下水	梅島800 m			
(2)近隣地域	範囲	東 30 m、西 50 m、南 10 m、北 60 m			標準的使用	中高層店舗付共同住宅地				
	標準的画地の形状等		間口 約 10 m、 奥行 約 19 m、 規模 190 ㎡程度、 形状 長方形							
	地域的特性	特記 特にない		街 2 5 m国道		交通	梅島駅北東方800 m		法令	近商 (100,400) 防火 高度(最低7m) 地区計画等
		事項		路		施設			規制	
	地域要因の将来予測	店舗事務所ビル、店舗付共同住宅が建ち並び路線商業地域である。地域要因に特段の変動はなく、今後も現状を維持していくと見込まれる。価格水準はやや上昇傾向で推移すると予測する。								
(3)最有効使用の判定	中高層店舗付共同住宅地						(4)対象基準地の 個別的 要因	ない		
(5)鑑定評価の 手法 の適用	取引事例比較法		比準価格 408,000 円 / ㎡							
	収益還元法		収益価格 279,000 円 / ㎡							
	原価法		積算価格 / 円 / ㎡							
	開発法		開発法による価格 / 円 / ㎡							
(6)市場の特性	同一需給圏は足立区及び周辺市区内の路線商業地域である。需要者の中心は、地縁性を有する法人、投資用不動産の開発を目的とした不動産業者、個人投資家等で、最寄り駅から徒歩圏など交通利便性に優れる規模の纏まった画地にはマンション業者も参入する。市場において取引の中心となる価格帯は、立地・規模等に応じて異なるため幅広いレンジとなっている。									
(7)試算価格の調整・ 検証及び鑑定評価 額の決定の理由	近隣地域は路線商業地域のため収益性に留意する必要がある。しかし、家賃は土地の効用のみならず賃借人の家賃負担力が大きく影響して形成され、近隣地域では土地価格に見合う家賃水準が形成されていないため、収益価格の相対的な信頼性は劣る。比準価格は区内の路線商業地域から多数の信頼性ある取引事例を得られ、価格の精度は高い。以上より、比準価格を重視し、収益価格を比較考量、指定基準地等との検討も踏まえ、鑑定評価額を上記のとおり決定した。									
(8)公規価 示準格 価と 格し をた	□代表標準地 ■標準地 標準地番号 足立 5 - 8		時点 修正	標準化 補正	地域要 因の比 較	個別的 要因の 比較	対象基準地 の規準価格 (円 / ㎡)	内 訳	標 街路 0.0 準 交通 0.0 化 環境 0.0 補 画地 -3.0 正 行政 0.0 その他 0.0	地 街路 0.0 域 交通 +1.0 要 環境 +10.0 因 行政 +5.0 その他 0.0
	公示価格 442,000 円 / ㎡		[100.6] 100	100 [97.0]	100 [116.7]	[100.0] 100	393,000			
(9)指か 定ら 基の 準検 地討	指定基準地番号 足立(都) 5 - 15		時点 修正	標準化 補正	地域要 因の比 較	個別的 要因の 比較	対象基準地 の比準価格 (円 / ㎡)	内 訳	標 街路 0.0 準 交通 0.0 化 環境 0.0 補 画地 0.0 正 行政 0.0 その他 0.0	地 街路 0.0 域 交通 +1.0 要 環境 +18.0 因 行政 -5.0 その他 0.0
	前年指定基準地の価格 455,000 円 / ㎡		[100.0] 100	100 [100.0]	100 [113.2]	[100.0] 100	402,000			
(10)対年 ら象 標の 基準 検準 価付 地格 の等 前か	- 1対象基準地の検討 ■継続 □新規 前年標準価格 387,000 円 / ㎡ - 2基準地が共通地点(代表標準地等と同一地点) である場合の検討 □代表標準地 □標準地 標準地番号 公示価格 円 / ㎡			価 変 格 動 形 状 成 況 要 因 の	〔一般的〕	感染症対策から経済社会活動の正常化へ移行するなか、不動産需要が活発化しているが、急激な円安による経済への影響が懸念される。				
					〔地域〕	日光街道沿いで足立区役所に近く、人通りも比較的多い路線商業地域であり、地域要因に大きな変動は見られない。				
					〔個別的〕	個別的要因に変動はない。				
	変動率 年間 +1.3 % 半年間 %									